

広報

おいしい

遊学 作家 水上 池

町の花「桜」満開！

5

May. 2014
No.97

町民の皆さまが

主役のまちづくり



中塚町政がスタート

3月23日に行われたおおい町長選挙で当選を果たした中塚寛新町長が4月2日に初登庁し、新たな町政のスタートを切りました。

同日、役場正庁で行われた就任式では町職員を前に「今まで誰が何をしてきたかに決してとらわれることなく、今後何が必要なのか、何が本当に価値ある町政としての取り組みなのかをしっかりと認識し、業務にあたりていただきたい。私と一緒に町民の皆さまに納得、信頼していただける町政に取り組んでいきましょう」と就任のあいさつをしました。

今月号では、1期目の町政にあたる中塚町長のまちづくりの方針についてお聞きしました。

公約

- 一、町民の皆さまにとって、より身近な町政を目指す
- 一、町民の皆さまのご意見を聞くことを重視する
- 一、意見交換のできるホームページなどを活用する
- 一、今を安心して暮らせる町づくり
- 一、将来に夢の広がる町づくり
- 一、高齢者に優しい町づくり
- 一、子育て支援の町づくり
- 一、女性参加を応援する町づくり
- 一、頑張りを応援する町づくり
- 一、縦割り行政から連携をすすめる町づくり



中塚町長初登庁の様子（4月2日）

中塚町長就任インタビュー 新町長に聞きました

―就任おめでとうございます。おおい町長となった今のお気持ちを聞かせください―

今回のおおい町長選挙では、合併前の旧大飯町時代から約15年間の長きにわたり町政を牽引された時岡前町長が勇退されたことに伴い、新人同士の選挙となり、結果として私が町民の皆さまの負託を得ることになりました。

町民の皆さまには、大きなご支持を賜りましたことに心から感謝いたしております。同時に、投票の結果は僅差であり、このことを重く、そして謙虚に受け止め、今後は隔たりなくさまざま意見を頂戴し、吸収していくことで町が一体となるよう融和・融合をはかつていかなければならないと感じております。

町にとってもこれまで以上に飛躍するため変革が必要な時期に差しかかっていると考えており、やりがいを感じるのと同時に、皆さまの期待に応えなければならぬという自らの責任の重さを感じています。

―町長に就任されてから約1週間職務を務めながら感じたことはありますか？―

時間的に本当に多忙なスケジュールをこなさなければならぬというのを知ったと同時に、多くの方々と行事や会議などを通じてお会いする際に、新たな時代の幕開けへの期待を感じ、何とかその期待に応えたいとあらためて決意を固めています。

―こんな町長になりたいというイメージはありますか？―

町民の皆さまにとって身近な町長でありたいですね。

また、私の座右の銘として「忘己利他」(自分のことは後にして、まず人に喜んでいただくことをする、そこに幸せがある)という言葉があります。町長として、人としてそこに一歩でも二歩でも近づきたいと思っています。

―みんなが主役のまちづくりとは、どのようなことですか？―

みんなが主役のまちづくりとは、参加型のまちづくりです。道の駅うみんぴあ大飯に素晴らしい農産物や加工品を出品していただいておりますように、町民の皆さまが持つておられるそれぞれの得意分野での能力、知識を一步踏み込んで地域活性化に活かしていただけるような手法を考えていきたい。町長は一人ですが、一人の考えることや知恵には限界があります。それぞれの分野に長けた方々が集まり、知恵を出し合うことで大きなまちづくりの力になると考えています。

―今後町民の意見をどのような方法で聞こうと考えていますか？―

地区別懇談会を必ず年1回開催させていたいただきたいと考えています。ほかにもいろいろな会議に出席する機会があるかと思いますが、町にとって特に重要な課題を検討する会議については時間の許す限り、自分の目を見て、直接皆さんの意見をお聞きしながら議論の経過を把握したいと思っています。

また、ホームページ限定ではなく、町民の皆さんと双方向で意見をやりとりできるような方法を検討し、対話していきたいと考えています。



時岡町長退任

15年間お疲れさまでした



旧大飯町時代も含めて約15年間町政を担ってきた時岡町長が、4月1日をもって任期満了を迎え、退任しました。

4月1日に行われた退任式では、職員を代表して時岡正晴副町長が「ハード面だけでなく、ソフト面においても常に町民の目線に立ち、安心して暮らせるまちづくりのため、多岐にわたる施策を展開され、町民の皆さまの福祉向上に尽力されました。長い間で苦勞さまでした」とあいさつしました。

時岡町長は「旧大飯町時代も含めて町政の発展のために、微力ながら大過なく務めさせていただきました。振り返りますと、数々の事業を実施させていただき、実にさばさばとした気持ちで何も悔いは残っておりません」と述べ、大勢の職員に見送られながら役場を後にしました。

満100歳の三谷^{ぬい}^いさんを慶祝訪問



町長として町民と接する最後の仕事

3月31日、ご自宅で満100歳を迎えた三谷^{ぬい}^いさんを慶祝訪問し、長寿を祝いました。

よく食べ、今でも一年中庭の草むしりをされるという健康そのものの^{ぬい}^いさんと握手を交わし、時岡町長は「^{ぬい}^いさんにあやかり、私も長生きできそうです」と気さくに話していました。

時岡町政の主な足跡

- ・大山浄水場1万トン貯水タンクの整備
- ・はまかぜ交流センターの建設
- ・ケーブルテレビをFTTH方式に更新
- ・大飯町と名田庄村が町村合併しおおい町が誕生
- ・保健医療福祉総合施設なごみの整備
- ・ホテルうみんぴあの整備
- ・水産加工施設の整備
- ・里山文化交流センターの建設
- ・農産加工施設の整備
- ・林産加工施設の整備
- ・道の駅うみんぴあおおいの整備
- ・総合運動公園球技場の整備
- ・こども家族館の誘致
- ・大津呂ダムの完成
- ・子育て支援医療費助成制度の拡大
- ・高校等通学費助成制度の新設
- ・大飯発電所3.4号機の再稼働を容認

平成26年度当初予算

3月定例議会（2月21日～3月11日）の議決を経て、平成26年度当初予算が決まりました。

今回は「骨格予算」です

今回の予算は、予算をつくる段階で町長選挙を控えていたため「骨格予算」となっています。

平成26年度から新しく取り組む事業など政策的な経費は、今後の補正予算で盛り込み、肉付けしていくこととなります。

一般会計当初予算

83億8,100万円

(前年度比 △21.0% △22億2,200万円)

特別会計当初予算

26億6,370万円

(前年度比 △1.6% △4,424万円)

一般会計は、原則として、新規事業の予算計上を見送っていることから83億8,100万円となり、前年度と比較すると21・0%の減、金額にして22億2,200万円の減となりました。

主な事業については、昨年度から本格化している防災行政無線整備事業に2億9,623万円、昨年度に実施設計を行った大飯中学校の耐震補強工事を実施するため、中学校校舎等改修事業に1億7,330万円を計上しています。

また、国が新たに創設した「臨時福祉給付金」に1,934万円、「子育て世帯臨時特例給付金」に1,364万円を計上しています。

今年度行われるイベント関連の費用として、20回目の節目の開催となるスーパー大火勢開催事業に7,624万円、6月1日につみびあ大飯で開催予定の「みどり」と花の県民運動大会



20回目の開催となるスーパー大火勢は、実行委員会の皆さんにより、さまざまな企画が検討されています。

開催補助金として150万円を計上しています。このほか、夏に開通が予定されている舞鶴若狭自動車道開通に向けた各種イベントにかかる費用も計上されています。

また、8つの特別会計の総額は、26億6,370万円となり、前年度と比較すると1・6%の減、金額にして4,424万円の減となりました。

主な事業を紹介します

総務費

防災行政無線整備事業 2億9,623万円
スーパー大火勢開催事業 7,624万円

民生費

臨時福祉給付金給付事業 1,934万円
子育て世帯臨時特例給付金給付事業 1,364万円

農林水産業費

鳥獣被害防止緊急対策事業

みどりと花の県民運動大会開催事業 1億8,540万円

教育費

中学校校舎等改修事業 1億7,330万円

災害復旧費

過年発生農業用施設災害復旧事業

過年発生公共土木施設災害復旧事業 6,600万円

6,600万円



地域のカルテ

名田庄診療所長 中村伸一

認知症検診は受けて得なのか？

「けんしんシリーズ」 その7

今年の2月、福井県長寿福祉課から連絡が入りました。内容は「来年度（平成26年度）から福井県独自の認知症検診を始めたいのでご協力をお願いします」ということでした。おそらく、県内全ての公的医療機関に連絡しているのでしょう。どうやら認知症検診を始める市町もあるようです。前回、前立腺がん検診を例にとり、検診には利益（メリット）はあるけど不利益（デメリット）もあるのか、何でもかんでも検診すりゃあいいってもんじゃな

い」ということを書きました。

くといふのですが認知症検診というのは物忘れや徘徊などの認知症の症状がある人に対して行う事業ではありません。症状の有無に関わらず、一定年齢（例えば65歳）以上の町民全員を対象に行うことになるのです。

胃がん、大腸がん、子宮がんなどは、早期発見によって高い確率で治ります。これらの検診は、利益が不利益を上回る（得をする）と言えます。さて、認知症でも検診を受けるとおおい町民は得をするのでしょうか？

昨年11月に世界的に権威ある医学雑誌に載った報告でも、今年3月の米国予防医学作業部会による勧告でも、認知症検診では、利益が不利益を上回る（受ける）と得をする根拠はないとされています。

また昨年、イギリスの精神医学系の雑誌で報告されたのは、日常生活に支障のないレベルの軽度認知障害（認知症の予備軍）の段階で薬を飲んでも、認知症の発症を遅らせるような予防効果はないという結果でした。

誤解のないように断ってお

きますが、はつきりとした症状のある認知症に対しては、薬を飲むことで進行を遅らせる効果も期待できます。しかし、あまりに早く発見しても薬は効かないので、検診をしても意味がないということ。さらには本人に自覚がなく、周囲も問題視していないのに認知症と診断名をつけられたら気分が落ち込む人もいます。

ただし、「認知症になりかけた」と本人や家族が早く気づくことでいいこともありませう。財産分与や遺言などを早めに取り決めたり、エンディングノートを書いたりするいい機会になるかもしれません。必要なのは、認知症だと疑ったらすぐに医療機関を受診することですが、その他にも相談しやすい体制を作ること大切ですね。それと認知症の方を温かい目で見守れる地域づくりが一番大事だと思つたのです。よその市や町が認知症検診をするのにならわが町がやらないと、行政の怠慢だと思つ方もおられるでしょう。しかし、このような理由で、より高い見地から、あえて認知症検診を見合わせているという事実を皆さんに知ってほしかったのです。

こちら

なごみ診療所

医師外来担当表が新しくなりました



■受付時間

【午前】 8時30分から11時30分

【午後】 13時30分から16時

■診療時間

【午前】 9時から12時

【午後】 14時から16時30分

●休診

土曜日の午後、日曜日、

祝日および年末年始

医師異動のお知らせ

堀江秀行医師
杉田玄白記念
公立小浜病院へ
(3月31日付け)
濱田博成医師
福井県立病院から
(4月1日付け)



はじめまして、濱田博成と申します。皆さまの健康と安心に少しでも貢献できたらと考えております。よろしくお願いたします。

		月	火	水	木	金	土
午前	1診	新谷	新谷	新谷		新谷	担当医
	2診	伊瀬知			伊瀬知	伊瀬知	
	3診	濱田	濱田	濱田	濱田	濱田	
午後	1診	伊瀬知	濱田	伊瀬知	新谷	濱田	休診

なごみ診療所 ☎77・2753

※健康保険証は、月に1度必ず窓口で見せてください。
※診察予約などの電話受付は、8時30分から17時までです。



地域包括支援センター通信



おおい町地域包括支援センターのメンバーです。 よろしくお願ひします！

ご利用ください！

地域包括支援センターでは、地域で暮らす高齢の皆さんがいつまでも健やかに生活していけるよう介護、福祉、健康などさまざまな面から総合的に支援しております。

保健師・社会福祉士・介護支援専門員・高齢者福祉介護相談員などが相談に応じ、それぞれの専門性を生かしながらチームで対応します。

お気軽にご相談ください。



社会福祉士 成瀬
保健師 村松
介護支援専門員 渡辺

保健福祉センターなごみ内
なごみ保健課 地域包括支援センター
☎ 77・2770



保健師 紙谷
保健師 中村

あつとほ～むいきいき館内
保健福祉室 ☎ 67・2000

NEW スタッフ



高齢者福祉介護相談員の村宮です、
よろしくお願ひします。ひとり暮らし
や高齢者世帯などを訪問します。

高齢者福祉相談をご利用ください

とき

毎月第3木曜日
午前9時30分～午前11時30分

ところ

保健福祉センターなごみ
あつとほ～むいきいき館



自 ハイブリッドカー模型工作教室 前のハイブリッドカーを製作

春休み中の子どもたちに、環境への意識を高めてもらおうとソーラーパネルと乾電池で走るミニカーを作る工作教室が開かれました。

環境をテーマに全国各地で体験教室を開催している「パナソニックキッズスクール」を迎え、県内外から親子 20 組が参加。上り坂では乾電池、平地では太陽光電池に自動で切り替わるハイブリッドカー作りに挑みました。

参加した間島裕登くん（成和区）は「難しかったけど、楽しく作れました。太陽の光で充電できるのがすごいと感じました。天気の良い日にしっかり充電して、家でも走らせたい」と笑顔で話してくれました。（4月4日 こども家族館）



在 小規模多機能ホーム「びわの木」開所式 宅介護を支援

町社会福祉協議会の運営する小規模多機能ホーム「びわの木」が大島地区に完成し、開所式が行われました。

この施設は、家庭で暮らす介護の必要な方に、食事や入浴などのサービスを提供する施設で、利用登録は 18 人までとなっています。通所を基本に宿泊も可能で、訪問介護も行います。

施設名のびわの木は、大島地区で栽培が盛んなびわにちなんでおり、町社協の荒木茂夫会長は「地域の方に身近に活用していただき、楽しく過ごせる場所にしたい」と抱負を語ってくれました。（3月30日 宮留区）



懐 ちよっとむかしの名田庄 かしい映像に感激

昭和 40 年～ 50 年代の名田庄地域の祭事、風景を収めた 8 ミリフィルムの上映会が行われました。

この日は、林宏一さん（三重区）が撮影された、下区の獅子舞など 4 本のフィルムが上映され、参加者は、スクリーンに映し出された当時の映像を懐かしそうに眺めていました。

鑑賞後、参加者は「変わってしまった風景や亡くなってしまった人を見ることができ、本当に貴重な映像だと思いました」と感慨深そうに話していました。

（3月29日 里山文化交流センター）



「ふれあいグリーンキャンペーン」植樹式 緑豊かで明るい町に

福井トヨベットが進める県内緑化運動の一環として、同社の浮田啓三社長と、系列のトヨタ自動車で「緑の大使」を務める2014年度ミス・インターナショナル日本代表の本郷李来さんが役場を訪れ、町花に指定されている桜（ソメイヨシノ）5本と、町の木に指定されているヤマモモの苗木20本が町に寄贈されました。

本郷さんから「緑豊かで人との交流を通じ、明るい町になることを願います」と苗木が渡されると中塚町長は「本町は町の90%が森林。これを機にますます緑を増やしていきたい」と応えました。いただいた苗木は、緑化への願いを込め、長井浜海水浴場に植樹されました。（4月9日 長井浜海水浴場）

地域経済活性化セミナー まちおこしはイメージづくり

スポーツを通じて生まれる人の交流を地域経済活性化に結び付ける手法を学ぶため「スポーツによる大飯郡の経済活性化」と題した講演会が、おおい町・高浜町商工会青年部合同で開かれました。

講演会では、近畿大学経営学部 高橋 一夫教授が世界各国で行われているスポーツを通じたまちおこしの取り組みを紹介、解説しました。高橋教授は「まちおこしは、外部に向けた町の新たなイメージづくりが大切。そこへ行くとどんなことを得られるのかという期待感をもってもらうことが足を運んでいただくために必要」と語り、集まった参加者たちは、真剣な表情で聞き入っていました。（3月27日 総合町民センター）



桜街道を歩く 満開の桜を堪能

町の桜を楽しんでもらおうと、町観光協会により花見ウォーキングツアーが初開催されました。

この日は雨が降るあいにくの天気でしたが、主に嶺北の市町から約70人が参加し、丸山公園を出発。県道1号線佐分利川沿いをきのこの森まで約8キロメートル、満開の桜を眺めながら足取り軽やかに約2時間かけて歩きました。

坂井市から参加した女性は「天気が残念ですが、桜が本当にきれい。足羽川沿いの桜並木に負けず劣らず見事です」と佐分利川沿いに咲き誇る桜に大満足の様子でした。

（4月6日 丸山公園ほか）

大飯図書館・史料館

☎ 77-2820

布えほんサークル活動

13日,27日(火)

19:00～21:00

対象 一般、ボランティア

内容 布絵本作り

読書会

18日(日)

10:00～11:30

対象 読書会会員、一般

おはなし会

18日(日)

14:00～14:30

演じ手 図書館職員等

対象 小学校低学年児童

内容 絵本の読み聞かせや紙芝居など

ブックスタート

21日(水)

12:30～14:00

演じ手 図書館職員等

対象 6,7ヶ月児

場所 保健センターなごみ
内容 絵本の読み聞かせ

音楽とお話を楽しむ会

27日(火) 11:00～11:30

対象 0歳から4歳までの乳幼児と保護者

内容 日本語と英語のお話・手遊び歌で遊びます。

名田庄図書館

☎ 67-3703

ブランケットファミリー

4日(日)

10:00～11:30

内容 絵本の読み聞かせ、
工作など

読書会「源氏物語を読む会」

8日(木)

13:30～15:00

布絵本の会

12日(月)

13:30～15:30

内容 布絵本作り

おはなし会おひげでだっこ

15日(木)

10:30～(20分程度)

対象 0～3歳児とその保護者

内容 絵本の読み聞かせ、手あそび、わらべうたなど

おはなし会おはなしのへや

18日(日)

15:00～(20分程度)

対象 3歳～小学校低学年

内容 絵本の読み聞かせ

名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

フラメンコ教室

8日,22日(木)

19:30～21:00

講師 石田 ちなみ氏

多聞の会

11日(日) 13:00～15:00

講師 早川 由紀子氏(第54次南極地域観測隊・越冬隊員)

話題 『南極観測・越冬隊の1年』

(名田庄図書館共催事業)

愛護センター大飯支部 巡回指導

15日(木),30日(金)

17:00～

場所 JR若狭本郷駅周辺



町民体育デー

25日(日)

場所 佐分利地区:佐分利小学校

本郷地区:あみーシャン大飯、総合運動公園体育館

大島地区:はまかぜ交流センター

名田庄地区:名田庄総合運動場 他

活動日記

ノルディックウォーキング体験講座

3月15日、あみーシャン大飯においてノルディックウォーキングの体験講座を開催しました。

まず、最初にウォーキングの知識と効果等について、下半身だけでなく腕、上半身の筋肉を使う全身運動であることや正しい歩行姿勢が身につくこと等の説明

を受けた後、スキーストックに似た2本のポールを使い、歩き方、ポールのつき方等を学びました。

春の暖かな日差しの下、実際にあみーシャン大飯の周辺を歩き、参加者からは楽しかった、次もぜひ参加したい等の声が上がっていました。



生涯学習掲示板

5月

中央公民館

(総合町民センター) ☎ 77-1150

英会話教室

- ◆幼児コース 13日,27日(火) 19:00～19:45
 - ◆児童コース 20日(火) 19:00～19:45
 - ◆一般コース 13日,20日,27日(火) 20:00～21:00
- 講師 ジェイコブ・ルース氏、ジェイ・スワイスタル氏

ダンス教室

- 13日,27日(火)
19:00～20:00
講師 藤井 良子氏
対象 中学生以上
内容 いろいろな種類のダンス(初心者向け)

町を楽しむ会 定例会

- 21日(水) 19:30～
施設見学や史跡めぐりを通して、町のことを話し合います。
随時ご参加ください。

町を楽しむ会

キャンドル作り

- 24日(土)
13:30～
内容 手作りキャンドルに挑戦

キャンドルスタンド作り

- 31日(土)
13:30～
内容 竹を使ったスタンド作り
※詳細は、生涯学習課まで

佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

デジカメ教室

- 11日,25日(日) 13:30～15:30
講師 猿橋 純氏
内容 撮影方法、加工、写真の構図など
参加料 無料
※デジカメをお持ちください。

女性の美と健康教室

- 18日(日) 13:30～15:30
講師 西郷 宮子氏
内容 正しいダイエット法とリンパの流れについて
参加料 200円
定員 10名(事前申込必要)
※動きやすい服装でご参加ください。

大島公民館

(はまかぜ交流センター) ☎ 77-3011

バランスボール教室

- 8日,15日,22日,29日(木)
19:30～21:00
講師 岩澤 恵子氏

バスケットボール教室(全5回)

- 14日,21日,28日,6月4日,11日(水)
19:30～21:00
場所 総合運動公園体育館
対象 小学生以上
参加料 500円(保険料を含む)

卓球教室(全5回)

- 8日(木),13日,20日,27日,6月3日(火)
19:30～21:00
場所 総合運動公園体育館
対象 小学生以上
参加料 200円(保険料を含む)

第23回ふるさとファミリーウォーク

- 18日(日)
受付 9:10～
スタート 総合町民センター
今年は、本郷地区を歩きます。



活動日記

文化少年団ミニ発表会

3月9日、こども家族館で、文化少年団ミニ発表会を開催しました。

団員たちは、琴、日本舞踊、お茶席に分かれて、これまで練習してきた成果を存分に発揮し、大勢の観客を前に堂々と披露していました。

また、今回はキッズダンスグループの

真美ジュニアも特別に参加していただき、明るく元気なダンスで、会場をおおいに盛り上げてくれました。

これからもいろいろな体験や活動を通じて文化に触れ合っていきますので、興味のある方はぜひご入団ください。



お知らせ

NEWS & INFORMATION

■おおい町役場

☎ 77-1111 (代)
(教育委員会事務局)
☎ 77-1150

■名田庄総合事務所

☎ 67-2222 (代)

■保健福祉センター「なごみ」

(なごみ保健課)
☎ 77-1155 (代)

■あつとほ〜むいきいき館

(保健福祉室)
☎ 67-2000 (代)

■iネットぴあプラザ

(電子情報課)
☎ 77-9030

町 内交通事故発生状況 (平成26年3月31日現在)

人身	2件
死者	0人
傷者	2人
物損	40件
死亡事故 ^{ゼロ}	継続日数
	592日

人権相談

里山文化交流センター
5月21日(水) 13時~15時
日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談無料で秘密は固く守られますので安心ください。

風しんの抗体検査を 実施しています

福井県では、平成27年3月31日まで、妊娠を希望する女性を対象に、風しんに対する十分な免疫を持っているかどうかを確認する抗体検査を無料で実施しています。風しんの免疫が十分でなかった場合、風しんの予防接種を推奨します。なお、風しんの予防接種の費用は自己負担となります。

対象者や実施できる医療機関等については、町のホームページをご覧ください。お問い合わせください。

問 若狭健康福祉センター

☎ 52・1300

スポーツ報奨金 制度が変わります

町では、町民の体位向上とスポーツ精神の高揚を図るため、全国大会やブロック大会に出場する選手に次のとおりスポーツ大会出場者報奨金を交付しています。

【対象者】

(個人) 町在住者
(団体) 町に本拠地を置き、町在住者で構成する団体
【交付金額】

(個人) ブロック大会 5千円
※平成26年4月1日から個人でブロック大会に出場する選手に5千円を交付します。

全国大会 1万円
国際大会 3万円
(団体) 10万円

※交付を受けるには、所定の申請が必要となります。詳しくは、生涯学習課までお問い合わせください。

問 生涯学習課

☎ 77・1150

園芸の実践研修生を 募集します

県では、新規就農者等を確保するため、6月に新しく開校する「ふくい園芸大(仮称)」の園芸実践研修生を募集しています。園芸を本格的に学びたい方や水稲経営に園芸を取り入れたい方は、ぜひご検討ください。

(所在地) あわら市井江^{いえやし}50・8
(募集コース)

①新規就農コース
栽培から販売までを実践する模擬経営と知識研修を組み合わせたコースです。

②プラス園芸コース
県推進品目の種まきから収穫までを一貫して学べるコースです。応募に関する事など詳しくは、町のホームページをご覧ください。

問 福井県 地域農業課

☎ 0776・20・0433

薬草について 学びませんか?

杉田玄白とともに「解体新書」を翻訳、出版した中川淳庵を顕彰する薬草園が公立小浜病院にオープンしてから約1年、70種類におよぶ薬草が育っています。現地では薬草の解説を行ったりとおり開きますので、お気軽にお越しください。

とき 5月31日(土)

午前10時から 一般、学生、生徒どなたでも歓迎

午後2時から 病院、老健施設で療養中の方を優先
詳しくはお問い合わせください。

問 杉田玄白記念公立小浜病院

総務課 ☎ 52・0990

行政について

お気軽に相談を

毎日の暮らしの中で、主に国の仕事について「困っていること」や「要望したいこと」または「苦情」などはありませんか? もしあっても直接言いにくいという人のために、その解決や実現のお手伝いをするのが、総務大臣から委嘱された「行政相談委員」です。相談は無料で秘密は厳守します。

次のとおり定例行政相談も開催していますので、皆さんお気軽にご相談ください。

■大飯地域

とき 毎月第1金曜日
午前9時から午前11時30分
ところ あみーシャン大飯

舞鶴若狭自動車道
夜間通行止め
福知山IC ↔ 小浜IC
6/2(月)より 13(金)あさ 土・日除く
毎夜20時~翌朝6時まで

問 総務課 ☎ 77・1111

担当 中野若一郎さん(納田終)
☎ 67・3255

■名田庄地域

担当 福尾達雄さん(万願寺)
☎ 77・0894
とき 毎月第2木曜日
午後1時から午後3時
ところ 里山文化交流センター

みちしるべ

5月の運氣 (5月5日～6月5日まで)

三碧木星
運氣は衰運から脱し切れ
ない。今月も変化の多い月
となり用心が肝要。新規事
業は極力避けて周囲の充実
に努める事が将来に結びつ
く。

二黒土星
運氣は変化変動の激しい
月となつて来る。表面の様子
だけで判断せず内実を見極
めることが大切。離合集散の
多い月でもある。心の張りを
もつこと。

一白水星
運氣は衰運とも云える。
何事も進展するかに見えて
途中での挫折となる。交渉
事、争論は厳禁で時を見て
持つこと。長期の旅行も控
えるのが得策。

六白金星
運氣は上昇するものの変
化変動が激しく安定感に乏
しい。無駄な労力を省き焦
らず長期の方針をたてるの
が賢明。焦らず現状の維持
も大切。

五黄土星
俗に言う八方塞がりの月。
運氣が頂点に有り強運のた
めかえつて衰運ともなるの
で要注意。周囲との和に心
掛け堅実な行動と変化変動
にも注意。

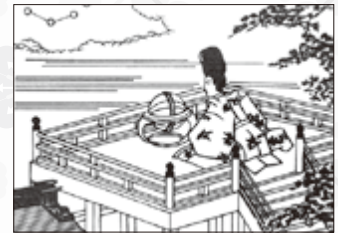
四緑木星
運氣は回復せず大きな転
機の様相さえ見える。やや
もすると空想に惑わされ方
向を見失うことにもなる。
変化変動に適宜な対応を心
掛けが重要。

九紫火星
運氣は非常に複雑な様相
を呈している。変化変動が
激しくさらに離合集散も見
られる。異常なほど孤独感
を味わうのもこの時期。何
事も慎重に。

八白土星
運氣は順調ではあるもの
の変化変動が多く心の動揺
も少なくない。今は焦らず
運氣の好転を待つのが一番
の方策。軽率妄動は好転を
妨げる。

七赤金星
運氣は至つて思わしくな
い状態となつている。大切
な人物との齟齬に注意を。
利己的態度は将来に悪影響
を及ぼすことにもなる。要
注意。

- ☆一白水星 明42生/大7生/昭2、11、20、29、38、47、56生/平2、11、20生
- ☆二黒土星 明41生/大6生/昭1、10、19、28、37、46、55生/平1、10、19生
- ☆三碧木星 明40生/大5、14生/昭9、18、27、36、45、54、63生/平9、18生
- ☆四緑木星 大4、13生/昭8、17、26、35、44、53、62生/平8、17生、26生
- ☆五黄土星 大3、12生/昭7、16、25、34、43、52、61生/平7、16生、25生
- ☆六白金星 大2、11生/昭6、15、24、33、42、51、60生/平6、15生、24生
- ☆七赤金星 大1、10生/昭5、14、23、32、41、50、59生/平5、14生、23生
- ☆八白土星 明44生/大9生/昭4、13、22、31、40、49、58生/平4、13、22生
- ☆九紫火星 明43生/大8生/昭3、12、21、30、39、48、57生/平3、12、21生



※立春が新しい年の第1日となるため、1月と2月上旬生まれは前の年の運氣とみます。

～暦会館提供～

平成26年度

区長紹介

問 総務課 ☎ 77・1111

区名 氏名

川上 大谷 和博
三森 岩崎 和弘
久保 盛下 和彦
安川 小畑 信幸
福谷 白谷 正廣
石山 田中 栄一
佐畑 山崎 良志
小車田 藤原 和志
鹿野 谷口 新市
笹谷 福井 幸男
岡安 石橋 敬一
神崎 松井 一弘
広岡 木村 博信
万願寺 森口 與志高
父子 四方 英一
野尻 武永 剛男
芝崎 吉岡 憲一

山田 小林 源一
岡田 小原 丈夫
小堀 寺井 靖夫
成和 時岡 孝次
尾内 小畑 照夫
長井 柴田 博幸
東浜 木村 仁昭
犬見 山下 大三郎
駅前 新谷 三代士
青戸 立山 光春
1の1 市場 直美
1の2 木村 憲司
2 時岡 良雄
3 永谷 利夫
仲の町 村松 和春
5 荒木 邦雄
6 浦松 和彦

7 田中 十三雄
8 荒木 俊
9 北野 彰啓
10の1 丸町 一弘
10の2 稲垣 忠雄
11 時岡 司雄
12の1 森下 國明
12の2 田中 信彦
13 薩摩 研二
14 浜田 英樹
15 荻田 利幸
西村 中谷 輝夫
南浦 上佐近 良之
河村 神野 淳一
日角浜 小泉 博美
畑村 糀谷 博文
脇今安 中根 正隆

宮留 長濱 武士
納田終 谷川 和文
坂本 中嶋 敏郎
井上 谷口 雅弘
西谷 的場 美佐夫
中 今川 浩一
下 西 和男
小倉 東 幹泰
美川 藤本 秀樹
久坂 小野 良一
三重 早川 和夫
下久田 東 和弘
(敬称略)

ようこそ
お願ひです

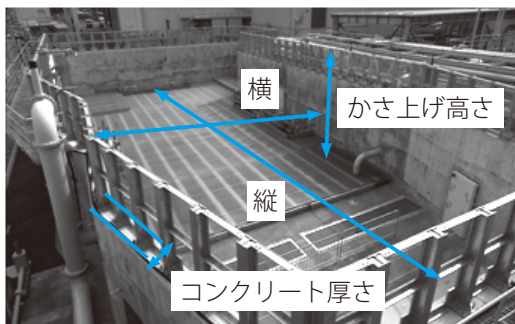


大飯発電所の津波対策について

大飯発電所では、福島第一原子力発電所の事故を踏まえた安全性向上対策の一環として、防波堤など津波による浸水を防ぐ対策を実施していましたが、放水路ピットのかさ上げ工事が3月末に完了し、すべての津波対策が終わりました。

放水路ピットかさ上げでは、福島第一発電所の事故を踏まえ、ピットの高さを海拔約15mにかさ上げしました（現在の想定津波高さは、放水路ピットで約6mと評価されています）

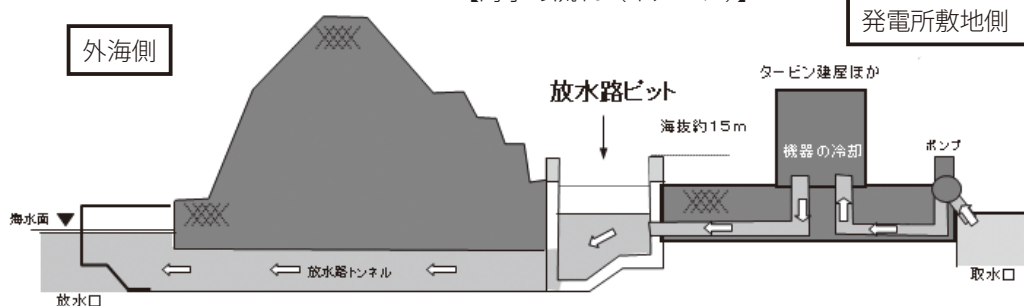
【3.4号機放水路ピット】



【放水路ピットの仕様】

	1.2号機 放水路ピット	3.4号機 放水路ピット
縦	21m	19m
横	7m	7m
かさ上げ高さ	5.5m	5.3m
コンクリート厚さ	50cm	50cm

【海水の流れ（イメージ）】



発電所の運転状況

大飯発電所	出力	営業運転開始	発電電力量	発電日数
1号機	117.5万KW	昭和54年3月	2,217.3億kwh	8,018日
2号機	117.5万KW	昭和54年12月	2,408.0億kwh	8,645日
3号機	118万KW	平成3年12月	1,748.6億kwh	6,186日
4号機	118万KW	平成5年2月	1,760.8億kwh	6,201日

平成26年	
4月	5月
第24回定期検査中	
第24回定期検査中	
第16回定期検査中	
第15回定期検査中	

※発電電力量および日数は平成26年3月末日現在の数値です。

平成 26 年 3 月 6 日から
平成 26 年 4 月 13 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
中谷 翔海	男	純基・貴子	宮留
田中 桜香	女	直人・亜美	名田庄三重
藤本 詩莉	女	龔雷・尚子	青戸
柿本 和花	女	昌克・晃子	笹谷
吉田 実夏	女	圭伸・友梨栄	名田庄久坂
文 香穂	女	公平・元栄	青戸
日退 櫻華	女	貴博・千恵	青戸
畠中 心寿	男	稔・めぐみ	山田
川越 音和	女	健司・真理子	宮留
保坂 菜実	女	直紀・渚	6区
竹下 千央	男	大亮・芙未	13区

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ってください。

たかさご

名前	住所 () は旧姓・旧住所
木村 友真 (荻野) 恵	名田庄小倉 (若狭町)
小林 裕和 (坪内) 逸美	6区 (小浜市)
友本 直規 (岡本) 宜子	河村 (高浜町)

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
松尾 亦五郎	94 歳	男	名田庄井上
福尾 静子	83 歳	女	万願寺
鈴谷 俊二	89 歳	男	岡安
森本 國昭	67 歳	男	名田庄堂本
大西 すゑ子	89 歳	女	川上

ごめい福をお祈りします。

まちの人口

平成 26 年 4 月 1 日現在 () は前月比

総人口	8,677	(- 3 4)
男	4,231	(- 1 7)
女	4,446	(- 1 7)
世帯数	3,216	(- 6)

なごみ
いきいき

通信

5月

保健福祉センター「なごみ」

なごみ保健課 ☎ 77-1155 (代)

- 乳幼児健康診査 21 日(水)
- すくすく広場 2 日(金)
- 離乳食教室 27 日(火)
- はぐはぐの会 20 日(火)
- 一般健康相談 毎週木曜日
- 心の健康相談 28 日(水)

あっとほ～むいきいき館

保健福祉室 ☎ 67-2000

- 乳幼児健康診査 16 日(金)
- すくすく広場 (ぶらっと) 9 日(金)
- 一般健康相談 毎週木曜日
- ふれあいのつどい 21 日(水)
- ミニデイケア 23 日(金)
- 心の健康相談 28 日(水)

休日在宅当番医

- 3 日 (土) なごみ診療所 4 日 (日) 若狭高浜病院
- 5 日 (月) なごみ診療所 6 日 (火) 若狭高浜病院
- 11 日 (日) 若狭高浜病院 18 日 (日) 永谷医院
- 25 日 (日) 若狭高浜病院

休日救急医療機関

小浜病院



あっとほ～むいきいき館
福祉バス運行表



- 納田終・井上・中地区 2 日(金) 13 日(火) 22 日(木) 30 日(金)
- 坂本・西谷地区 1 日(木) 9 日(金) 20 日(火) 29 日(木)
- 下久田・久坂・下地区 15 日(木) 23 日(金)
- 三重・小倉・美川地区 8 日(木) 16 日(金) 27 日(火)

おおいなる伝統

伝統料理編



たくあんの炊いたん

地元の食文化には優れた先人の知恵や思いがぎっしり。食への関心をより高めていただくため、町の伝統料理をご紹介します！

おおい町全域
問い合わせ先 農林水産振興課 ☎ 77-1111



食いきいき隊
藤原はるみさん

冬に漬けたたくあんは、春になると漬かりすぎて塩辛くなるので、塩気を抜いて炊いて食べます。手間をかけて調理するので“ぜいたく煮”とも呼ばれています。アクセントに赤唐辛子やジャコ、生姜などを入れたり、ゴマ油で炒め煮にしたり、それぞれの家庭の味があります。



【材料 (10人分)】

- 古たくあん 1本
- 煮干し 10グラム (だし袋に入れる)
- 三温糖 (砂糖) 大さじ1
- しょうゆ 大さじ2
- 赤唐辛子 1本

* たくあんの大きさや塩の抜け具合により、調味料の量は調整が必要です

【作り方】

- ① 古たくあんを厚さ2mm程度の輪切りにする
- ② 切ったたくあんを水につけて3時間程度塩抜きする
- ③ 鍋に塩抜きしたたくあんがかぶるくらいの水を入れて煮る
- ④ ③を2回繰り返す、やわらかくなるまで煮る
- ⑤ 煮汁をひたひたくらいまで捨て、三温糖、しょうゆ、煮干しを入れて煮こむ
- ⑥ 仕上げに輪切りにした赤唐辛子を入れ、さつと火を通す

編集後記

▼今月は桜に関する話題がたくさんありました▼中でも、初めて開催された観光協会主催の桜街道を歩くウォーキングイベントは、町の桜の美しさを町外にPRでき、福井市など主に嶺北から参加された方々は口をそろえて「嶺南にこんな桜の名所があったなんて知らなかった」と絶賛していました▼今回は、自分にとっては見慣れた景色ですが、あらためてそう言われて見ると見応えがありました▼南川沿いの桜も負けず劣らず本当にきれいです▼ですが、個人的なお勧めは大島街道の桜です▼何度か取材の現場へ行くために車で通りましたが、特に大島から犬見に入るあたりは、少しドーム型になり、桜のトンネルを通っているような幻想的な感覚に陥ります▼海の景色ともマッチして、何も用事がなければ車を止めてしばらく眺めていたいと思うくらい素晴らしい景色です▼見慣れているはずの景色、「いつもと同じ」で済ますのはもったいないような気がします▼来年は、皆さんの桜の穴場を町内で探してみてくださいね(なるこ)